

酔いがさめたら、うちに帰ろう。(2010)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 118分
初公開日 2010/12/04
公開情報 ビターズ・エンド
映倫 G

【キャッチコピー】

やっとみつけた、どん底での希望。
それは“心の居場所”に帰ること。

【解説】

漫画家・西原理恵子の元夫で2007年に腎臓癌で亡くなった戦場カメラマン、鴨志田穰による同名の自伝的小説を浅野忠信主演、永作博美共演で映画化。アルコール依存症に苦しみ、入退院を繰り返しながらも家族の愛情に支えられ、懸命に依存症を克服していく姿を描く。監督は「サード」「わたしのグランパ」の東陽一。

戦場カメラマンの塚原安行は、人気漫画家の園田由紀と結婚し、2人の子どもにも恵まれたが、いつしか酒に溺れてアルコール依存症となる。それが原因で離婚し、今は別々に暮らす日々。そんなある日、安行は再び吐血して病院に運ばれる。別れても安行のことを心配せずにはいられない由紀。そしてついに安行は嫌々ながらもアルコール病棟に入院することに。やがて、そこで出会った風変わりな患者たちや、個性的な医者たちと過ごす日々で安らぎを覚え、少しずつ回復していく安行だったが…。

【クレジット】

監督	東陽一
製作	山上徹二郎 大和田廣樹 定井勇二 大島満
企画	山上徹二郎
プロデューサー	渡辺栄二
アソシエイトプロデューサー	茶ノ前香 谷本奈津美
原作	鴨志田穰
脚本	東陽一
撮影	釘宮慎治
美術	磯見俊裕
衣装	宮本まさ江
編集	東陽一
音響効果	中村佳央

『酔いがさめたら、
うちに帰ろう。』
(スターツ出版刊)

主題歌	忌野清志郎		
照明	館野秀樹		
録音	小川武		
装飾	松尾文子		
ヘアメイク	小沼みどり		
助監督	岡秀樹		
キャスティングプロデューサー	城戸史朗		
劇中イラスト	西原理恵子		
出演	浅野忠信	Tadanobu Asano	塚原安行
	永作博美		園田由紀
	藤岡洋介		園田宏
	森くれあ		園田かおる
	市川実日子		湊麻美
	高田聖子		衣田医師（精神科医）
	柊瑠美		猪瀬看護師（アルコール病棟）
	利重剛		三笠クリニック院長
	西原理恵子		
	大島蓉子		
	安部聡子		
	森康子		
	甲本雅裕		山田医師（内科医）
	渡辺真起子		美人（精神科 患者）
	堀部圭亮		若い男（精神科 患者）
	西尾まり		石山看護師（精神科）
	大久保鷹		松本（アルコール病棟 患者）
	滝藤賢一		大川（アルコール病棟 患者）
	志賀廣太郎		伊藤（アルコール病棟 患者）
	古館寛治		
	野中隆光		
	佐藤幾優		
	塚本幸男		
	伊藤幸純		
	北見敏之		坂井（アルコール病棟 患者）
	螢雪次朗		吉田（アルコール病棟 患者）
	光石研		鬼頭（アルコール病棟 患者）
	香山美子		塚原弘子